

2024年11月15日

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント

代表取締役社長 鳥越 慎二

(東証スタンダード コード 8769)

LGBTQ+などの性的マイノリティへの取り組みに対する評価指標「PRIDE 指標」

満点評価の『GOLD』認定を獲得

～“全員活躍”に向けて働きやすい環境をめざした積極的な取り組みが評価され、昨年からランクアップ～

株式会社アドバンテッジリスクマネジメントは、一般社団法人 work with PRIDE が策定した職場におけるLGBTQ+などの性的マイノリティへの取り組みに対する日本初の評価指標「PRIDE 指標」にて『GOLD』の認定を受けたことのお知らせいたします。

当社はかねてより、全従業員が活躍できるよう、育児や介護・疾病等と仕事を両立しやすい制度や体制を整備し、属性や雇用形態にかかわらず公平に機会を提供し、従業員のウェルビーイング実現をめざしています。2023年より「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)推進宣言」のもと、さまざまな取り組みを行い、社内外への発信を強化してまいりました。こうした取り組みが評価され、「PRIDE 指標」において、評価項目をすべて満たした満点獲得となる『GOLD』の認定を受けました。

work with Pride



*PRIDE 指標とは <https://workwithPRIDE.jp/PRIDE-i/>

当社は毎年11月を「ARMG レインボー月間」とし、改めてDE&Iを考える機会と位置付けています。本年も従業員が作成した「ダイバーシティポスター」の掲示やDE&I研修、トークセッションなどを行い、さまざまなアプローチから従業員のダイバーシティへの関心や気づきを喚起しています。

このたびの「PRIDE 指標」における評価を真摯に受けとめ、引き続き真の“全員活躍”に向かって、性的マイノリティの当事者を取り巻く環境を理解し、働きやすい環境を創り上げてまいります。

■当社の取り組み(一例)

・性的マイノリティ(LGBTQ+)相談窓口の設置

困ったり迷ったりした時の相談先として、(LGBTQ+)相談窓口と、社外のコンプライアンス違反通報窓口を設置。匿名で投稿できる「LGBTQ+目安箱」(匿名相談システム)も設置し、随時従業員の声を受け付けられるようにしています。

・社内規程における結婚、配偶者、子の定義

就業規則、育児休業介護休業規程、慶弔見舞金規程、赴任規程において、性的マイノリティの当事者の配偶者や子が、戸籍上の配偶者や子でなくても、会社の制度上は配偶者や子として認めることを社内規程に明記しています。

・LGBTQ+アライコミュニティ

従業員の10%を超える50名以上が「アライ」として参加し、定期的(3か月に1回)にミーティングを開催。LGBTQ+当事者に寄り添い、当事者が直面している困難や課題の解消するコミュニティ活動をしています。勉強会、映画鑑賞、社内施策の検討など、毎回趣向を変えて議論や情報交換をしています。

アライコミュニティメンバーが作成した「ダイバーシティポスター」



当社のDE&Iに関するご紹介はこちら

<https://www.armg.jp/sustainability/diversity-equity-inclusion/>

■一般社団法人 work with PRIDE について <https://workwithPRIDE.jp/>

企業などの団体において、LGBTQ+、すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援。

年に一回、企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象に、LGBTQ+に関するカンファレンスの開催や、2016年に策定した企業や団体におけるLGBTQ+に関する取り組み評価制度である「PRIDE指標」、および2021年に新設した国・自治体・学術機関・NPO/NGOなどとの、セクターを超えた協働を推進する企業を評価する「レインボー認定」の運用等を行なっています。

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:鳥越 慎二)

<https://www.armg.jp/>

1995年、退職者の所得を補償する保険「GLTD(団体長期障害所得補償保険)」専門代理店として創業。

2002年より、日本で初めてストレスチェックを取り入れた、予防のためのEAP(従業員支援プログラム)サービスの提供を開始し、周辺領域へと事業を拡大。

現在は、EAPや研修・ソリューション、健康経営支援を軸とする「メンタリティマネジメント事業」、病気・ケガ、出産・育児、介護による休業・復職支援や仕事との両立支援を軸とする「就業障がい者支援事業」、個人向け保険販売を軸とする「リスクファイナンス事業」を展開。

従業員の「ウェルビーイング」、「ハピネス」向上を掲げ、今後は福利厚生アウトソーシングや労務管理支援、組織活性のためのツールなどへと事業拡大。各種サービスのDX化を推進し、「ウェルビーイング領域におけるNo.1プラットフォーム」をめざす。

企業に未来基準の元気を!



【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント 広報担当:小林 pr-info@armg.jp